

I 市道米田79号線道路改良工事

1 工事概要

工事場所 高砂市米田町塩市・島

工事内容 道路整備工事 延長 L=117.5m 幅員 W=2.75～9.6m
土工 1式、排水工 1式、擁壁工 1式、舗装工 1式、区画線・標識工 1式
附帯工 1式、雑工 1式

工事期間 平成20年10月 6日～平成21年 2月27日

設計者 直営

監理者 直営

請負者 有限会社 宝土木興業

工事費 予定価格 11,674,950円
請負金額 7,005,600円
(うち消費税及び地方消費税の額 333,600円))
落札率 60.00%

入札期日 平成20年10月 3日

契約方法 郵便応募型条件付一般競争入札(5社)

契約期日 平成20年10月 3日

財源 起債充当率 95%

履行保証体系 三井住友海上火災保険株式会社による金銭的保証(請負金額の10%)

前払金 2,800,000円

進捗率 計画 95% 実施 95% (平成21年 1月26日現在)

工事監督員 安岡 正徳(まちづくり部 都市整備課 技術吏員)

2 書類調査による所見

本工事は、交差点改良を目的とした道路拡幅工事で、市道米田79号線は延長57mの道路拡幅による車道及び歩道の整備を、また市道59号線については延長60.5mの道路拡幅を行うものである。

この工事の完成により、通行の利便性及び歩行者の安全性を図るものである。

工事関係書類は、計画、設計、積算、契約、施工計画及び施工管理の各段階を追って、技術的事項の調査を行ったが、いずれもよく整備されており、特に指摘する点はなかった。

なお、各段階における所見は下記のとおりである。

(1) 着工前の所見

①計画・設計に関する事項

本工事の計画・設計は、直営によって、道路構造令の解説と運用、兵庫県小型構造物標準図集、兵庫県土木技術管理規程集等に基づいて行われていた。

設計に関する書類としては、実施設計図、構造計算書及び数量計算書があるが、よくできていた。

②積算に関する事項

本工事の積算は、兵庫県土木工事積算システム（H20）、兵庫県土木工事標準積算基準書（H20）等に基づいて行われていた。

積算に関する書類としては、設計内訳書（積算書）があるが、よく整備されていた。

③契約に関する所見

契約に関する書類としては、入札関係記録、建設工事請負契約書、履行保証保険証券、建設業退職金共済組合証紙購入確認書、工事着手届、工事工程表、現場代理人等届、主任技術者経歴書、道路工事届出書、下請人承認申請書等があるが、よく整備されていた。

(2) 着工後における所見

①施工計画及び施工管理に関する事項

本工事の施工計画及び施工管理は、高砂市土木工事共通仕様書、兵庫県土木工事共通仕様書、工事請負必携、土木工事施工管理基準（兵庫県 H19）及び本工事特記仕様書に基づいて行われていた。

施工計画及び施工管理に関する書類としては、施工計画書、指示伺、協議調書、設計変更指示事項、工事記録写真、安全衛生管理関係書類、産業廃棄物処分関係書類等があるが、よく整備されていた。

ただし、指示伺、協議調書、設計変更指示事項等は、工事打合せ簿（指示、協議、通知、承諾、提出、報告、届出、その他）に整理するよう要望する。

工程管理は、工事日報のみによって行われていたが、工事月報も整備するよう改善されたい。施工計画書に「毎月末には、工事の出来高を算出し、その実績を施工工程表に記入し当初計画と対比し、全体工程の進捗状況を把握します」と記述されているので、そのとおり実施するよう要望する。

②品質管理、出来高管理、写真管理に関する事項

品質管理、出来高管理は品質管理総括表、出来高成果表に基づき行われ、写真管理は撮影箇所一覧表に基づいて行われていた。

③安全管理に関する事項

工程、工種に即した安全衛生管理体制を確立し、関係作業員の安全と健康の確保を目指しており、特に問題となるところはなかった。

3 現場施工状況調査による所見

調査日の現場状況は、下記の写真が示すとおり、進捗率は約95%で、ほとんど完工していた。
現場状況は、今までの施工管理が良好であったことを示していた。

測点 NO.3 付近の施工状況



測点 NO.0～NO.3 の施工状況

